

機 関 紙
yodogawa
http://www.yodogawa.coop/

笑顔ひろがる 豊かなくらし
食の安全 子どもの未来 地球環境 守りたい

特集 “食”を考えるひろば……P4

次号は2月15日発行です

食の安全

笑顔ひろがる 豊かなくらし
《よどがわ》のキャッチフレーズ
食の安全 子どもの未来 地球環境 守りたい

地球の環境

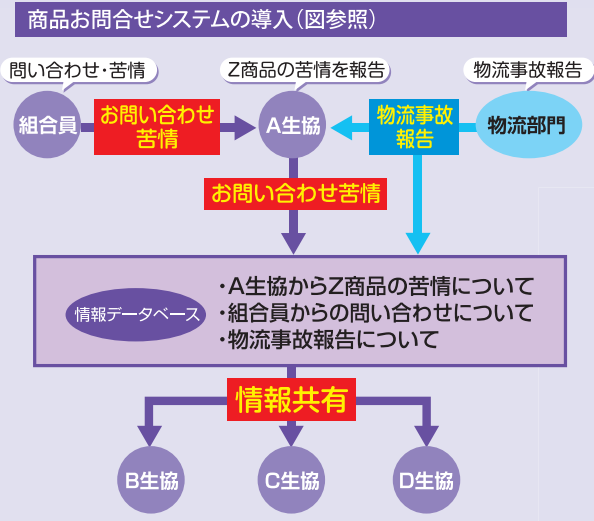
《よどがわ》は、2008年1月に発生した冷凍ヨーガー事件を受け、日本生協連・コープきんきと共に商品の品質保証体系の再構築をすすめてきました。また、生産現場の実情を知り、組合員の声を産地・取引先の皆さんに届けることで、生産者・取引先の皆さんとの信頼関係を作ることを大切にしたい取り組みをすすめています。

現在は、新たな取り組みとして食品防御（フードディフェンス）の視点を取り入れ、事業所や配送中の商品管理強化を重点に取り組んでいます。



職員が産地訪問・点検しています

品質保証体系の再構築としくみ例



子どもの未来

子育て中のお母さんがホッとできる場「子育てひろば」や様々なリフレッシュ企画を開催しています。

また「子どもたちに平和な未来を」と各地域で戦争体験を聞くついで等の「ピースアクション」やユニセフや平和憲法を守る活動もすすめています。

2010年5月に開催されるNPT（核不拡散条約）再検討会議にむけて「核兵器のない世界を」の国際署名にとりかかっています。（1/18～配送・店舗で署名用紙配布しています）



子育てひろばの様子



平和の取り組み



子育ての悩みや情報を
わけあえる場
大切ですね

昨年はみなさんにとってどんな年だったでしょうか。長引く不況で先行きに不安を感じずにはいられないという声も聞こえてきます。

よどがわ生協では「笑顔ひろがる豊かなくらし」をキャッチフレーズとして様々な事業と活動を行っています。

「受けたい？安心・安全は？」日常生活の中で感じる疑問や不安を地域のみなさんと一緒に考え、協力の力でくらしを守る、そんな生協をこれからも目指して今年も活動していきたいと思ひます。

「1日エコライフ」は、家庭でできるちょっとした省エネのヒントを応援する取り組み。「エコが大事なものは分かっているけど、始められない」「続かない」方を中心に、09年度は1万人が参加し4,472kgのCO2を削減。ECOの輪を広げています。

また、ECOまちネットワーク・よどがわの一員として、大阪市内初となる市民共同発電所づくりに参加しています。



STOP! 地球温暖化

行ってきました！COP15 デンマーク
よどがわ市民生協（組織部）
上垣史子レポート

12月10日～16日、関西の生協等の仲間と一緒にCOP15（国連気候変動枠組条約第15回締約国会議）に参加。京都議定書以降（2013年～）の温室効果ガス削減目標について合意を求め、世界の人々と一緒に5万人パレードに参加しました。COP15では残念ながら数値目標まで合意できませんでしたが、引き続き国際交渉を見守り、足元から環境を考える活動を強めていきます。

※詳しくは次号で報告します。



コペンハーゲンで5万人パレードに参加

店舗事業

吹田市と茨木市に各1店あります。「お肉やお野菜が新鮮でおいしい」と評判のアットホームな雰囲気のお店です。

わたしたち、よどがわ生協職員の年女です！
どうぞよろしくお願いします！

組合員さんのくらしに、もっともっとお役に立てるようになりたいです。

第3支所配送担当
たにくち ともこ
谷口 智子さん

組合員さんから、より多くの笑顔をいただけるよう頑張ります。

第3支所配送担当
ひらい まいこ
平井 麻委子さん

こんな事業もやっているんだね

福祉事業
介護用具のレンタルを中心にこなっています。利用者や家族の立場に立った丁寧な対応を心がけています。

無店舗事業（個配・共同購入）
毎週商品をお届けする無店舗事業は《よどがわ》の中心事業です。生活道路をトラックで走るので、何よりも安全運転を心がけています。組合員さんの声を聴き、くらしに役立つ提案を行うことを目指しています。

わたしたちのくらしとつながっているよどがわ生協。今年もたよりにします！

共済で給付を受けた組合員さんの声

第2支所 高槻市 T・Sさん

第3支所 淀川区 R・Kさん

共済・サービス事業
全国の生協の仲間700万人が加入するCO・OP共済。加入者が増えるごとに、組合員のこえて制度が改善・充実していく、生協ならではの事業です。

請求方法もカンタンで安心ね